

Web アプリケーション検査ツール『VEX』が Android アプリ検査機能を追加 ～Web アプリケーション・Android アプリのぜい弱性検査を1つのツールで実現～

株式会社ユービーセキュア(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:佐藤 健、以下 ユービーセキュア)は、Web アプリケーション検査ツール『VEX(ベックス)』に、Android アプリの脆弱性を検査する「Android 静的解析オプション」を追加し、11月1日に販売を開始いたします。また、販売に先立ち、10月9日より東京ビックサイトで開催される「ITPro EXPO 2013」にて本オプションを展示いたします。

Android 端末が普及する中で、Android アプリからの個人情報流出事故をはじめとするセキュリティ事故は増加の一途をたどっており、アプリ発注者や開発者の立場に関係なく、Android アプリのセキュリティ対策は猶予のない状況です。こうした背景を踏まえ、ユービーセキュアでは、Web アプリケーション検査ツール『VEX』に、静的解析によって Android アプリの脆弱性を検査する「Android 静的解析オプション」を追加し、エンタープライズ環境における「セキュアな Android アプリケーション開発」をサポートいたします。

【「Android 静的解析オプション」特徴】

○複数のガイドラインを採用した検査項目

既存の Android アプリ検査ツールの多くは、1つのセキュリティガイドラインを検査項目として参照しています。この場合、ガイドラインが取り扱わない項目については問題が見逃されてしまう可能性があります。本オプションは、当社のセキュリティ診断サービスのノウハウが反映されたガイドラインを含む、複数のセキュリティガイドラインを検査項目として採用することで、漏れのない脆弱性対策をご支援いたします。

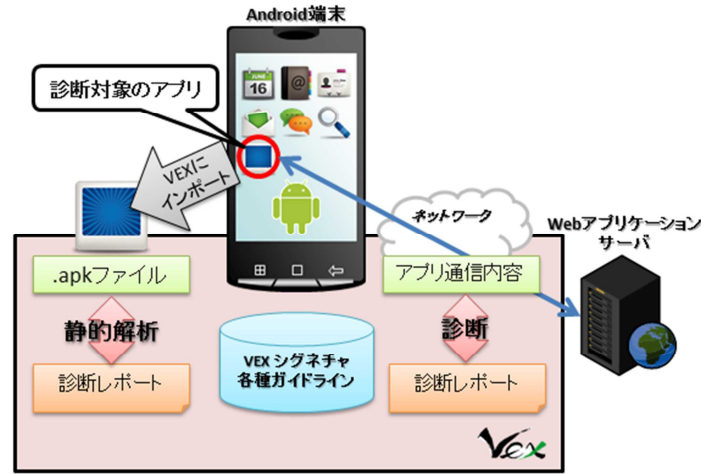
○Android アプリが連携する Web アプリケーションも包括的に検査

Android アプリの多くは、インターネット上の Web アプリケーションサーバと通信しますが、Web アプリケーションサーバが検査の対象から漏れている場合が多いのに加え、深刻な脆弱性を内包しているケースが散見されます。『VEX』では本オプションと「スマートフォン拡張モジュールオプション」(*)を組み合わせることで、Android アプリと連携する Web アプリケーションも対象とした包括的な検査を実現いたします。

○立場・ニーズに合った解析レポートを提供

Android アプリの発注者、開発者、それぞれの立場で求められるレポートは異なります。本オプションでは、結果サマリが記載されたレポート(Microsoft Word ファイル形式)と、検出された脆弱性及びその詳細がリスト化されたレポート(Microsoft Excel ファイル形式)が出力され、それぞれの立場やニーズに合ったレポートをご提供いたします。

＜『VEX』による Android アプリ検査イメージ＞

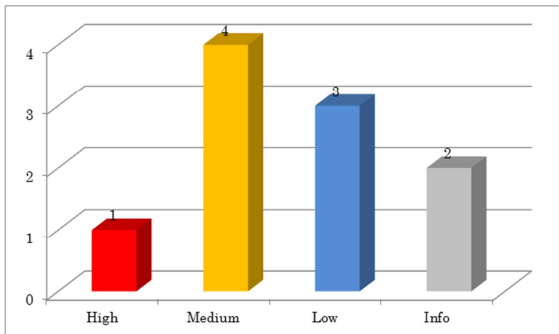


＜検査レポートイメージ＞

4. 評価

	評価	説明
	S	検出された脆弱性なし
	A	危険度 Low の脆弱性を検出
	B	危険度 Medium の脆弱性を検出
C	危険度 High の脆弱性を検出	

危険度別の脆弱性検出件数



脆弱性の検出件数を危険度別に示しています。

No	シグネチャID	危険度	カテゴリ	タイトル	概要	詳細
1	01001 StoredSensitiveDataOnSDCard	Medium	Insecure Data Storage	SDカード内へ重要情報を保存していることによる InsecureDataStorage	SDカード内に情報を保存するコードを検出しました。SDカードに保存された情報は悪意のあるアプリケーションにより取得される危険性があります。	Androidでは、内蔵ストレージやSDカード等の外部保存領域に格納された情報をパーミッションなしに読み出すことが可能です。そのため、どのようなアプリケーションでも外部保存領域に保存された情報を取得することができます。外部保存領域に重要情報を保存していた場合、悪意のあるアプリケーションにより重要情報が取得される危険性があります。また、SDカードは物理的に盗みから取り出すことが可能な記録媒体であるため、悪意のある攻撃者が盗みを指すまたは盗取した場合、SDカードに保存している情報が取得される危険性があります。
2	10005 HardCodedCryptKey	High	Sensitive Information Disclosure	暗号化鍵がハードコードされていることによる Sensitive Information Disclosure	暗号化鍵がハードコードされています。暗号化されている重要情報を復号される危険性があります。	利用者のデータ等の重要情報を暗号化する際に、プログラム内にハードコードされた暗号鍵やデータベースに登録されている暗号鍵をそのまま利用している場合、リバースエンジニアリングにより容易に復号される可能性があります。

【※】スマートフォン拡張モジュールオプション

スマートフォンアプリの多くは、Web サーバと通信しますが、Web ブラウザから送信される通信とは異なり、HTTPS の取り扱いや、プロキシを経由しない通信の取り扱いなどに、PC とは異なる制約が存在します。『VEX』では、これら制約を回避し、スマートフォンアプリと Web サーバの通信内容の脆弱性検査を実施するための「『VEX』スマートフォン拡張モジュールオプション」を提供しています。

【「Android 静的解析オプション」価格(税抜)】

初年度 90 万円～

(別途 VEX 基本パッケージ<初年度 260 万円～>にご契約いただく必要がございます。詳しくはお問い合わせください。)

【「ITPro EXPO 2013」での『VEX』展示について】

10月9日から東京ビックサイトで開催される「ITPro EXPO 2013 スマートフォン&タブレット 2013 秋」において、株式会社シーイーシー(VEX 販売パートナー)のブース[東 6 ホール 27-11]で、「『VEX』Android 静的解析オプション」を展示いたします。

【『VEX』について】

ユービーセキュアが独自開発した Web アプリケーション検査ツール。

2007 年の発売以来、国内主要 IT セキュリティベンダーをはじめ、官公庁、金融機関、大手 SIer、通信キャリアなど業種業態問わず採用いただいております。『VEX』は脆弱性手動診断経験の豊富なエンジニアにより開発されており、検査ツールの課題となる検出精度やクロール機能の問題を、診断経験に基づく独自の手法で解決しております。また、当社脆弱性診断担当やセキュリティベンダーからの数千サイトにおよぶ診断のフィードバックを反映し、進化を続けています。

※ VEX は株式会社ユービーセキュアの登録商標です。

※ Android は Google Inc.の商標または登録商標です。

※ このページの内容の一部は、Google が作成、提供しているコンテンツをベースに複製したもので、クリエイティブ・コモンズの表示 3.0 ライセンスに記載の条件に従って使用しています。

※ その他、記載されている会社名や商品名等は各社の商標または登録商標です。

【ニュースリリース・製品に関するお問い合わせ】

株式会社ユービーセキュア

ソリューション事業部 ソフトウェアソリューション部

担当 : 田中・安西

TEL : 03-5354-8300

E-mail: vex@ubsecure.jp